

令和2年度第1回米子市まちづくり活動支援交付金審査委員会 議事録（概要）

○開催日時 令和2年6月12日（金） 午後1時30分から午後4時10分

○開催場所 米子市役所本庁舎 4階 401会議室

○出席者

＜委員＞（敬称略、五十音順）

内田美佐、遠藤良子、小磯保弘、高増佳子、俵俊一、平野美智子、森中栄、藤吉航介

＜事務局＞

伊木市長（途中退席）、奥田地域振興課長、山内課長補佐、本干尾担当課長補佐、野津係長

＜事業内容発表者（申請団体）＞

3名（3団体）

- 日 程
- 1 開会
 - 2 まちづくり活動支援交付金事業プレゼンテーションの事前打合せ
 - (1) 委嘱状交付
 - (2) 委員長及び職務代理者の選出
 - (3) 審査の進行及びスケジュールについて
 - (4) その他
 - 3 プレゼンテーション
【発表団体】 ①スポレク米子
②米子の町家・町並み保存再生プロジェクト
③環境保全の会
 - 4 まちづくり活動支援交付金事業評価のとりまとめ（非公開）
 - (1) 審査結果集計作業
 - (2) 判定に必要な協議
 - (3) 判定結果について最終確認
 - (4) 審査を実施しての感想など
 - 5 その他
 - 6 閉会

○会議の公開・非公開

一部公開（日程の1から3までを公開とし、4以降は非公開）

○傍聴者数

なし

○議事の概要

【1 開会】

～午後1時30分開会～

【2 まちづくり活動支援交付金事業プレゼンテーションの事前打合せ】

◇委嘱状交付

◇市長あいさつ

(市長退席)

◇委員自己紹介

◇事務局自己紹介

◇委員長及び職務代理者の選出

- ・委員長に、森中委員を選出
- ・職務代理者に、俵委員を選出

◇審査の進行及びスケジュールの説明

※次の2点を説明

- ①事業応募・書類審査の結果報告
- ②本審査の進行・スケジュール

◇質疑

[委員]

(申請団体のうち2団体が取り下げた説明を受けて)取り下げられた理由は何か。

[事務局]

申請後、他に有利な補助事業があった等の理由により取り下げられた。

【3 プレゼンテーション】

申請団体 1

スポレク米子

事業名

スポレク米子

事業概要

- ・スポーツ振興による地域交流と地域活性
- ・心身と精神の健康保持増進、生活習慣病の予防、ストレス解消
- ・社会との連帯と人との交流、豊かなライフスタイルの創造

《質疑応答》

[委員]

代表者等の勤務先はどのような事業体であるか。

[申請団体]

地元テレビ会社や大阪のイベント会社に勤めた経験を活かし、人と人をつなぐ働きをする、喜ばれる会社を米子に立ち上げたいということで始めたもの。その中のボランティア活動として、スポレクを始めた。

[委員]

資料の過去2年間の収支を見ると、86,570円の補填をされている。この交付金は単年度のものであるが、次年度以降はどうする考えか。

[申請団体]

引き続き、このような補助金を申請していきたい。

[委員]

子どもさんの参加はどのような状況か。

[申請団体]

春休み、夏休み、冬休み、家族で参加される方もおられる。下は幼稚園児から、上は60～70歳ぐらいの方まで参加されている。

[委員]

体育館の使用料が支出の大半を占めている。減免の方法もあろうかと思うが、検討はされているか。

[申請団体]

これから検討してみたい。

[委員]

今年度の予算書の支出に、チラシ作成とあるが、これまでもチラシは印刷されていたのか。

[申請団体]

皆さんにお知らせする上で、ネット環境にもあげているが、紙媒体で友人を誘いたいという方もいるので、チラシも印刷している。

[委員]

予算書において、スポーツ用品とチラシ作成でまとめて84,000円を計上されているが、チラシ印刷におよそどれくらいかかると見込んでいるか。

[申請団体]

チラシ印刷が占める費用はそう多くないと見込んでいる。

[委員]

年間で何人くらいの方が新たに参加されて、逆にどれくらいの方が退会されて、入れ替わりがどのくらいあるのか。

[申請団体]

およそ月に1～2人は新しい参加者がおられる。

[委員]

告知の方法について、会社で部活動をするのが難しい小規模な会社に、こういった活動があることをPRするようなことは考えておられるか。

[申請団体]

なかなかそういった広報活動をする余力がない状況である。

[委員]

商工会と連携した周知ができないだろうか。

[申請団体]

米子の商工会との関係があまりないが、またそのような方法も考えていきたい。

申請団体2

米子の町家・町並み保存再生プロジェクト

事業名

町家等の歴史的な建築物を活かしたまちづくり活動報告書作成事業

事業概要

米子の中心市街地に残る近世の面影を残す町家などの歴史的建築物を利活用することによって良好な景観の形成や地域の活性化を図るため、当団体のこれまでの活動状況を報告書として取りまとめ、市民の皆様が町家の利活用を進めるために必要な情報を提供する。

《質疑応答》

[委員]

作成される報告書(200部)の部数が少ないと感じるが、どのような方々に配布されるのか。

[申請団体]

補助金の枠内での作成なので、この部数が限界だと思う。報告会を開催するので、そこで広く周知したい。簡潔に概要をまとめたものを提供できよう作業をすすめていきたい。

[委員]

200部の報告書は報告会で配るのか、それとも学校・公民館等に配る予定か。

[申請団体]

町家の利活用等に興味を持っておられる方を中心に配布する形になろうかと思う。

[委員]

町家の保存状態のランク付けということは計画されているか。

[申請団体]

今回の報告書作成の計画のなかでは保存状態のランク付けというところまでは考えていない。保存状態を見て「これはリノベーションをしなければもたない」といったところまで踏み込むことは難しいが、これは米子を代表する町家だということでAランク、Bランク、Cランクといったある程度のランク付けはできるかと思っている。

[委員]

家の状態がどういう状態なのかわかると、より危機感を伝えることができ、他からの協力体制が整い、また違う支援ができるのではないかと思う。

[申請団体]

実測調査・内部調査した家屋の状態は把握しているが、報告書の中で「このお宅はここに問題がある」というようなプライバシーまで踏み込むことはできないので、個別に所有者の了解をとりながら情報を提供していくことになると思う。

[委員]

今回調査された後の展開はどのように考えるか。

[申請団体]

まず、来年度、町家・町並みを紹介した100ページくらいのブックレットを作成したい。また、一つの町ごとに、調査を行い、歴史をまとめることも考えている。他に、町家バンクを作っており、空き家を買いたい人、借りたい人等をつなぐ取組みを加速させたい。また、私達自

らが空き家を利用して、ゲストハウス、飲食店といった商業施設や観光客向けの施設をやって
いきたい。

[委員]

例えば、配布希望が多くあった場合は、有料でも増刷しようという考えはあるか。

[申請団体]

財源が確保できれば増刷はしたい。少なくとも報告書は無料で配布したい。

申請団体3

環境保全の会

事業名

環境保全の会（小波浜 湧く・ワク！親水整備事業）

事業概要

- ・自然水（湧水）の活用で私たちの生活を創造する。
- ・農産加工センターとの連携による地域づくり。
- ・地域の特徴（名所・史跡等）を調査、再発見、再構築し、住民と共有し、次世代へつなぐ。

《質疑応答》

[委員]

環境保全の会として、「赤マント会」に助成金を出しておられるがこれは何か。

[申請団体]

湧水が、山の下にあるので、草刈りや水路の掃除をしてもらっており、それに対する助成金を出している。

[委員]

「環境保全の会」と「赤マント会」は別組織か。

[申請団体]

組織としては別個だが、申請整備事業のグループに加わってもらっており、推進プロジェクトの一員として捉えている。

[委員]

市の助成金を受けて、それを別組織に対する助成金にまわすという形になるので、会計を変えてされるべきではないか。

[森中委員長]

赤マント会に対する助成金は、交付金対象外経費として計上されているので、大丈夫かと思うが事務局の意見はいかがですか。

[事務局]

委員長から説明のあったとおり、申請書類（予算書）の中で、交付金の対象経費と対象外経費とは区別して記載することとしており、今回の他団体への助成金は対象外経費に含まれているので、問題ないものとする。

[委員]

交付金申請用の予算書の中では区別されているが、団体が元々作成されている予算書にも、市の助成金を他団体への助成金に充てていないことが分かるようにしておくべき。

[委員]

湧水の場合はどのあたりか。山陰道の下の湧水か。

[申請団体]

JR山陰本線沿いであって、山陰道の下の湧水とは別である。

～プレゼンテーション終了～

～休憩～

【4 まちづくり活動支援交付金事業評価のとりまとめ】

◇各委員、審査評価表を記入し、事務局が回収

◇事務局集計作業

◇集計の結果、本審査会として、申請のあった3団体の事業をすべて「採用」と判定した。

◇交付金の交付に当たっての審査会からの付帯事項

(スポレク米子)

- ・スポーツ保険への加入を検討していただきたい。
- ・継続した取組となるよう努力していただきたい。

(米子の町家・町並み保存再生プロジェクト)

- ・作成される報告書の配布先を周知していただきたい。

(環境保全の会)

- ・交付金の主旨を踏まえ、交付金の使途・充当内容を報告書等において明確にしていきたい。

【5 その他】

◇次回審査会の日程調整

【6 閉会】

～午後4時10分閉会～